一般質問発言通告書

発言順位	14 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第５１条第１項の規定により通告します。

平成２７　年　９　月　８　日

三島市議会議長　　松田　吉嗣　様

三島市議会議員　　5　　番　土屋利絵

質問事項１	時代にあった消防のあり方を模索していくということについて

具体的内容

戦後70年間、独自で作り上げてきた三島市消防を、来年４月を目処に、三島市、裾野市、長泉町の広域で行っていくための話し合いが進められています。消防は私たちの命に直結する大切な役割を担っています。この機会を、これからの少子高齢社会に即した消防のあり方を模索していく大切な機会ととらえていかなければなりません。

そこで、以下について伺います。

1. 8市8町消防広域化を脱退した理由について
2. これまで行ってきた三島市単独消防の課題について
3. 広域化への進めかたに対する問題点について
4. 平成28年度４月からの広域化ではなく、平成29年度または30年度に延長した場合のメリット・デメリットについて

質問事項２	40歳以上の女性の職員採用について

具体的内容

現代においても、女性は結婚し子どもができると、仕事を途中退職し、家事育児に専念する場合が非常に多いのが現状ではないかと思います。しかし、子どもも大きくなり、40歳代くらいになってくると、育児から多少解放され、パートなどでまた社会に働きに出ることも多々あります。しかし、どんなにスキルがあっても、一度退職すると、自分の能力を活かせる仕事につくことは大変なことです。能力がありながら働いていないこの世代の女性が大勢います。そこで、以下について伺います。

1. 40歳代以上の女性を毎年数人ずつ三島市正職員として採用してはどうか。